

須恵町主催

参加費
無料

天気の話だと思っていたことが、いま経営の話になっています。

気候変動リスクを 経営チャンスに変える



～須恵町の事業者のための 脱炭素経営ははじめの一步～

こんなお悩みはありませんか？

- ☒ ISOの改訂で何が変わるのか知りたい
- ☒ 取引先からCO₂のデータを求められた
- ☒ 排出量の算定方法がわからない
- ☒ 現場の暑さ対策、何をすれば足りるの？
- ☒ 電気代・燃料費の高騰をどうにかしたい
- ☒ 使える補助金の情報が知りたい

日 時

2026年10月30日（金）15:00～16:30

※受付開始14:45 ※プログラム詳細は裏面へ

会 場

カルチャーセンター 1階 会議室

須恵町大字上須恵1167-3 ※駐車場あり（他施設利用者と共用）

対 象

町内事業者の経営者・環境対策ご担当者の皆さま/商工関連組織の職員の皆さま
※建設業・土木業など屋外作業のある事業者の方もぜひご参加ください。

事前準備
のお願い

電気使用量を控えてきてください

（単位kWh）（1年分の合算値または1か月分）

セミナー内で、ご自身の会社の排出量を実際に試算していただきます。ご用意できない場合でもサンプルを準備しておりますので、お気軽にご参加ください。

申込方法

右の二次元バーコードからお申込みください➡

申込期限

10月29日（木） 前日 23:59まで

お問合せ

【脱炭素経営事業支援セミナー業務委託 受託事業者】

株式会社エスプール 自治体みらいカンパニー

TEL：0800-111-3039 / MAIL：jichitaikankyo@spool.co.jp

※本事業に係る事務局業務は、須恵町が株式会社エスプールへ委託し運営しています。



スマホから1分で
申込完了



当日プログラム

15:00 ～ 16:30 (全90分)

※内容は一部変更になる場合があります。

15:00-15:05 開会・須恵町ごあいさつ

15:05-15:30 第 1 部

気候変動は、もう「経営」の話 ～ISO改訂・取引先要請への備え方～

猛暑・豪雨・電気代の高騰など、事業を取り巻く環境は大きく変化しています。2026年度のISO14001/9001の改訂や取引先からのCO₂データ要請といった外部の動きを整理し、すべての備えの出発点となる「排出量の算定」の進め方をお伝えします。

ISO改訂/SSBJ基準/排出量の算定/県内企業の事例

15:30-15:40 第 2 部

現場の暑さ対策は「義務」になりました

2025年6月から、職場での熱中症対策が強化され、一定の暑熱環境下での作業について、事業者による対策が義務付けられました。義務の中心は高額な設備投資ではなく「体制と手順を決めて、周知すること」。今日から着手できる対策をご説明します。

屋外・高温環境での作業がある事業者は必見 労働安全衛生規則の改正

15:40-15:50 第 3 部

使える補助金・支援制度のご紹介

排出量の算定支援から、省エネ・再エネ設備、熱中症対策に使える補助金まで。「算定→省エネ診断→設備更新」の流れに沿って、来年度の公募に備える動き方をお伝えします。

福岡県の支援/国の補助金/省エネ診断

15:50-16:00 ワーク：自社のリスク診断（10分）

チェックシートに記入しながら自社のリスクと次の一手を整理します。お持ちいただいた電気使用量の資料で排出量の試算もできます。

16:00-16:25 第 4 部

事例発表：町内事業者の取組

同じ須恵町の事業者から、算定に取り組んだきっかけや実際の進め方、苦労した点を直接お話しいただきます。

登壇：フロンタル株式会社 代表取締役 野村 勝義 様

16:25-16:30 質疑応答・アンケートのご案内

講師

フロンタル株式会社
代表取締役 野村 勝義 様

株式会社エスプール 自治体みらいカンパニー
脱炭素アドバイザー 久保 拓未

会場アクセス

所在地 須恵町大字上須恵1167-3

カルチャーセンター 1階 会議室

交通 JR香椎線「須恵中央駅」から徒歩5分

西鉄バス36系統「アザレアホール前」下車

駐車場 あり

※他施設利用者と共用のため乗り合わせにご協力ください。

ご注意

- 会場での録画・撮影はご遠慮ください。
- 全てのプログラムへのご参加をおすすめしますが、途中参加・途中退席も可能です。お申込み時、または当日受付にてお知らせください。